義捐金は【読売光と愛の事業団】を通じて
「被災者支援事業」に送金させて頂きます。

ユネスコ第1回世界無形遺産

第9回 みおつくしチャリティー能楽

令和8年12月27日（日）

会場・大槻能楽堂

主催・公益社団法人 能楽協会 大阪支部

第1部 10時開演（開場9時30分）

観世流能 和布刈 大槻 裕一

宝生流舞囃子 清経 辰巳大二郎

観世流能 草子洗小町 立花香寿子

第2部 14時30分開演（開場13時）

観世流能 花筐 長山 耕三

大蔵流狂言 太刀奪 善竹 隆司

観世流舞囃子 三輪 山本 麗晃

金春流能 黒塚 金春 飛翔

ご 挨 拶

今年は地震・豪雨災害と大変な一年となりました。被災されました皆さまへ改めて御見舞い申し上げます。

昨年 80 万円を公益財団法人　毎日新聞大阪社会事業団へ寄付致しました。

本年は社会福祉法人　読売光と愛の事業団の被災者支援事業に寄付致します。

また公演当日には、熊本県の物産品を販売します。売上は同じく被災者支援として義捐金と共にお送り致します。

能楽をお楽しみ頂くと共に、被災地へご支援賜りたくお願い申し上げます。

公益社団法人 能楽協会　大阪支部員一同

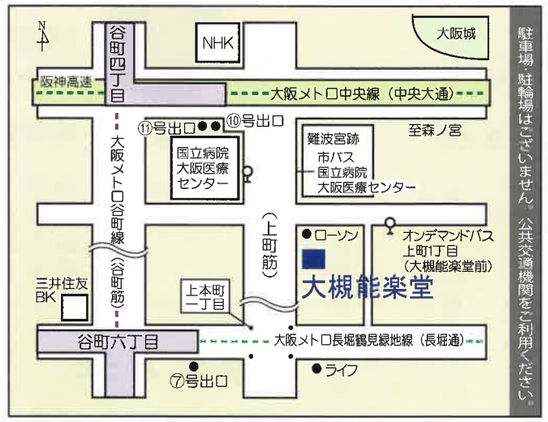
みおつくしチャリティー能楽

会場のご案内

大槻能楽堂 大阪市中央区上町A-7

○大阪メトロ谷町線・中央線「谷町四丁目」駅
⑩号出口徒歩 5 分（⑪号出口にエレベーターあり）
○大阪メトロ谷町線・長堀鶴見緑地線「谷町六丁目」駅
⑦号出口徒歩 5 分（⑦号出口にエレベーターあり）

○大阪シティバス「国立病院大阪医療センター」下車徒歩 1 分
※大阪駅前から 62 系統「住吉車庫前」行き乗車
※あべの橋（天王寺公園前）から 62 系統「大阪駅前」行き乗車
○オンデマンドバス運行中　乗降場所「上町 1 丁目（大槻能楽堂前）



お問い合わせ・お申し込みは
公益社団法人 能楽協会 大阪支部
TEL 06-6761-8055・FAX 06-6761-3399
〒540-0005 大阪市中央区上町A-7　大槻能楽堂内

本公演における写真撮影・録音・携帯電話等にての撮影・録音は著作権・肖像権に触れますのでご遠慮いただきますようお願いいたします。

Unauthorized recording or photography of the perfomances is prohibited and a violation of copyright. (Thanku you for understanding and we hope you will have a good time.)

入場券のご案内

●入場料【全席自由席】
前売 4,000 円
当日 4,500 円
学生 2,000 円

チケットのご購入について：
大槻能楽堂・出演各能楽師、チケットぴあ（Pコード：５４５－７９８）にてご購入いただけます。大槻能楽堂でご購入の場合、お電話もしくは直接窓口にてお求めいただけます。お電話でお申し込みの場合は、公演前日までに窓口にお引き取りにきていただくか、ご郵送いたします（代金引換郵便にてご郵送いたします。ただし手数料 800 円がかかります）。なお、一度お申し込みされた入場券につきましては、キャンセル・変更ができません。あらかじめご了承ください。

ご来場時のお願い

●ご入場時の混雑を避けるため、距離を取って、屋外にてお待ちいただく場合がございます。
●会場内でのご飲食はお控えください。
●ご退場時、一斉にお席を立たれますと階段・玄関が混雑いたします。ご配慮賜りますよう、お願い申し上げます。
※諸般の事情により、配役や番組を変更する場合がございます。あらかじめご了承ください。

第 1 部・第 2 部入れ替え制です。各部毎にチケットが必要になります。
両方ご覧になる方も、一度外に出ていただいてからの入場となります。あらかじめご了承ください。

第1部　10:00 開演

観世流 能 和布刈

前シテ	漁翁	大槻	裕一
後シテ	龍神		
前ツレ	蜑女	上野	雄介
後ツレ	天女	山田	薫
ワキ	早鞆宮神主	喜多	雅人
ワキツレ	従者	中村	宜成
ワキツレ	従者	佐々木	秀平
アイ	海藻の精	善竹	隆平
	笛	斉藤	敦
	小鼓	荒木	建作
	大鼓	山本	寿弥
	太鼓	中田	弘美
	後見	大槻	文藏
		赤松	禎友
	地謡	浅井	文義
		齊藤	信隆
		山本	博通
		山本	正人
		武富	康之輔
		齊藤	信晤
		水田	雄彦
		鶴	克

— 休憩 10 分 —

金剛流 仕舞 遊行柳キリ

	大菅	義信
地謡	田中	敏文
	谷口	雅彦
	山口	冬吾
	上村	雅義

喜多流 仕舞 松虫

	高林	呻二
地謡	高林	白牛口二
	高林	昌司
	松井	俊介

宝生流 舞囃子 清経

シテ	平清経	辰巳大二郎
	笛	森田 啓子
	小鼓	成田 奏
	大鼓	森山 泰幸
	地謡	辰巳満次郎
		辰巳 孝弥
		伊東 静夫
		堀口 雅一

観世流 能 草子洗小町

前シテ	小野小町	立花香寿子
後シテ	前同人	
子方	王	下澤 嶺
ツレ	壬生忠岑	林本 大
ツレ	官女	稲本 幹汰
ツレ	河内躬恒	梅若雄一郎
ツレ	官女	田中 誠士
ツレ	紀貫之	寺澤 幸祐
前ワキ	大伴黒主	福王 知登
後ワキ	同前人	
アイ	黒主の下人	善竹 隆司
	笛	野口 亮
	小鼓	清水 皓祐
	大鼓	辻 雅之
	後見	上野 朝義
		梅若 基徳
	地謡	梅若 猶義
		大西 礼久
		梅若 堯之
		井戸 和男
		井戸 良祐
		今村 哲朗
		鶴 克彦
		永田 克壬

附祝言

終了予定 13：40 頃

能 和布刈（めかり）

１８００年もの歴史を誇る九州門司港の和布刈神社で行われている旧暦の大晦日の神事。

昔、彦火火出見尊（ほほでみのみこと）と豊玉姫（とよたまひめ）が契りを交わした事で陸と海が分け隔てなく交流していたものの、見てはならないと言われたお産を見てしまったことで、豊玉姫は子供を残し竜宮へ戻ってしまいます。ただ和布刈の神事の折のみはその通路がひらくと言われます。

海に生きる人達の自然を尊ぶ思いが溢れる曲です。龍神が現れ、海底を打つと波が大きく分かれその道を通って、神官が和布（わかめ）を刈る姿はなかなかダイナミックな場面です。

能 草子洗小町（そうしあらいこまち）

古今和歌集に描かれている六歌仙～その歌人たちが一同に会して和歌を披露してその優劣を決めるとどんな事が起きるのでしょう。実際には架空の物語なのですが、宮中で行われる歌合をテーマとして如何にも優雅に描かれています。歌の上手は小野小町。それに対抗するのは大伴黒主。勝ちたい黒主は小町に和歌の盗作の濡衣をきせようと企みます。さて歌会の当日。窮地に立たされた小町がとる行動というのは～入れ筆された万葉集の草子を洗うこと。いろいろな事を水に流し、見ている人の気持ちも清らかになる…そんなお能です。

能 花筐（はながたみ）

越前国味真野で静かな生活を送る大跡部皇子～応神天皇の子孫である故に、皇位を譲られることとなり慌ただしく都にと旅立ちます。恋人であった照日前に、急な事とて使者が手紙と愛用の花篭を届けると即位を喜ぶものの、今まで通りに逢えないことを悲しみます。恋しい人を慕い、都にと向かう照日前。

恋しい人に逢いたいという一途な思いがその美しさを際立たせます。その気持ちが再会を導く事となり最後は明るくハッピーエンドで終わるお話です。

狂言 太刀奪（たちうばい）

泥棒を見て縄を綯う…そんな諺が思いおこされる曲。主人と北野天満宮に参詣する太郎冠者。その途中に立派な太刀を持った男に出会います。主人の為にその太刀を奪おうと画策するものの、逆に大切な主人の刀を盗られてしまいます。どうにかして主人の刀を取り戻そうと待ち伏せして、いざ捕まえたもののさぁ縄がない。飄々とした太郎冠者の姿が微笑ましいお話。

能 黒塚（くろづか）

［陸奥の安達原の黒塚に鬼籠もれりといふはまことか］拾遺和歌集の一節を題材とした、福島県に伝わる伝説を描いた能です。人間が逃れることのできない因果、そして悲しみが鬼となります。阿闍梨達を泊め、話を聞いてもらう内に心和らげる老婆が、もてなしの為に山に薪を取りにでます。その間、寝所をみないようにと告げるのですが、見るなと言われたら見たくなるのが人の常。約束を反故にされた老婆は悲しみの鬼と変化して山伏たちに襲い掛かります。

第2部　14:30 開演

観世流 能 花筐 筐之伝

前シテ	照日の前	長山	耕三
後シテ	同前人(狂女)		
ツレ	侍女	上野	朝彦
子方	王	山口	花鈴
ワキ	官人	福王	知登
ワキツレ	使者	廣谷	和夫
ワキツレ	輿舁	喜多	雅人
ワキツレ	輿舁	佐々木	秀
	笛	赤井	要佑
	小鼓	久田	舜一郎
	大鼓	山本	哲也
	後見	山本	章弘
		上野	雄介
	地謡	上野	雄三
		大西	礼久祐
		井戸	良祐
		今村	哲朗
		山田	薫
		梅若	雄一郎昇
		伊原	昇
		稲本	幹汰

観世流 仕舞 白楽天 経正クセ 碇潜

	山本	博通
	永田	克壬
	梅若	堯之
地謡	生一	知哉
	寺澤	幸祐
	水田	雄晤
	林本	大

観世流 仕舞 胡蝶

	前田	飛南子
地謡	前田	和子
	赤井	きよ子
	山下	あさの
	宮下	昌子

大藏流 狂言 太刀奪

シテ	太郎冠者	善竹	隆司
アド	主	上西	良介
アド	道通り	上吉川	徹
	後見	善竹	隆平

— 休憩 10 分 —

観世流 舞囃子 三輪

シテ	三輪明神	山本	麗晃
	笛	貞光	訓義
	小鼓	上田	敦史
	大鼓	上野	義雄
	太鼓	中田	一葉
	地謡	山本	章弘
		生一	知哉
		梅若	基徳
		上野	朝彦
		田中	誠士

宝生流 一調 放下僧

	謡	石黒 実都
	小鼓	久田陽春子

金春流 能 黒塚

前シテ	里女	金春	飛翔
後シテ	鬼女		
ワキ	山伏祐慶	喜多	雅人
ワキツレ	供山伏	中村	宜成
アイ	能力	小西	玲央
	笛	貞光	智宣
	小鼓	成田	達志
	大鼓	辻	芳昭
	太鼓	上田	慎也
	後見	佐藤	俊之
		湯本	哲明
	地謡	金春	穂高
		金春	嘉織
		吉川	恵宥
		中田	能光
		植松	洋
		田中	直樹

附祝言

終了予定 18：20 頃